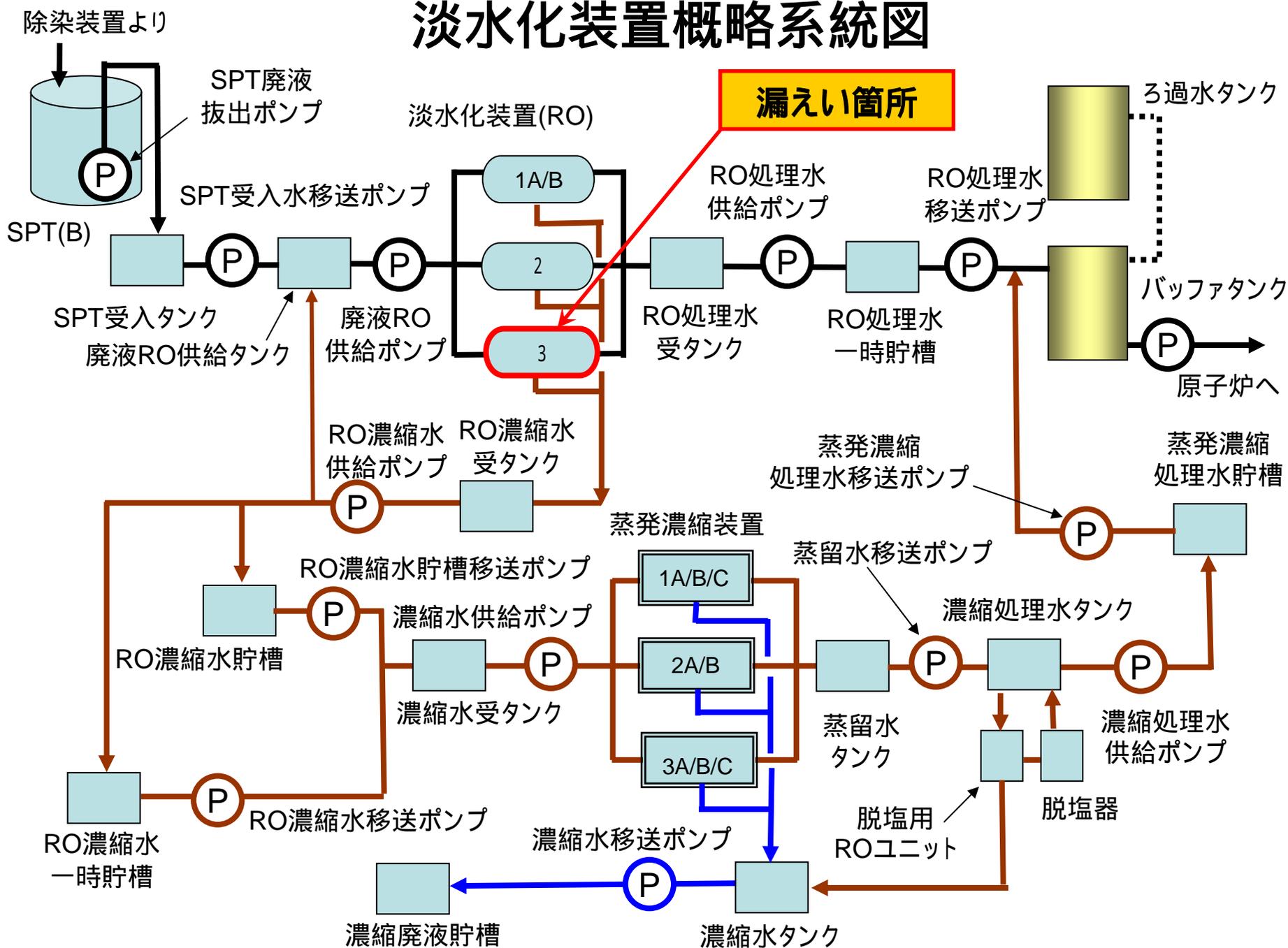


福島第一原子力発電所淡水化装置(RO3) からの漏えいについて

- 日時:平成24年12月10日 10時55分 発見
- 場所:淡水化装置(RO3)ジャバラハウス内
- 状況:
 - 現場作業員(協力企業)が、パトロールのためハウス内に入室したところ床面に水溜まりを発見(10:55)。
 - ただちに淡水化装置(RO3)を手動停止(10:55)。
 - 漏えい停止を確認(11:00)。
 - ホースの点検復旧及び水回収(15:20) 約60L
- 推定漏えい量:約 96L (4m × 8m × 3mm)、堰内に留まり屋外への漏えいなし。
- 線量測定結果:

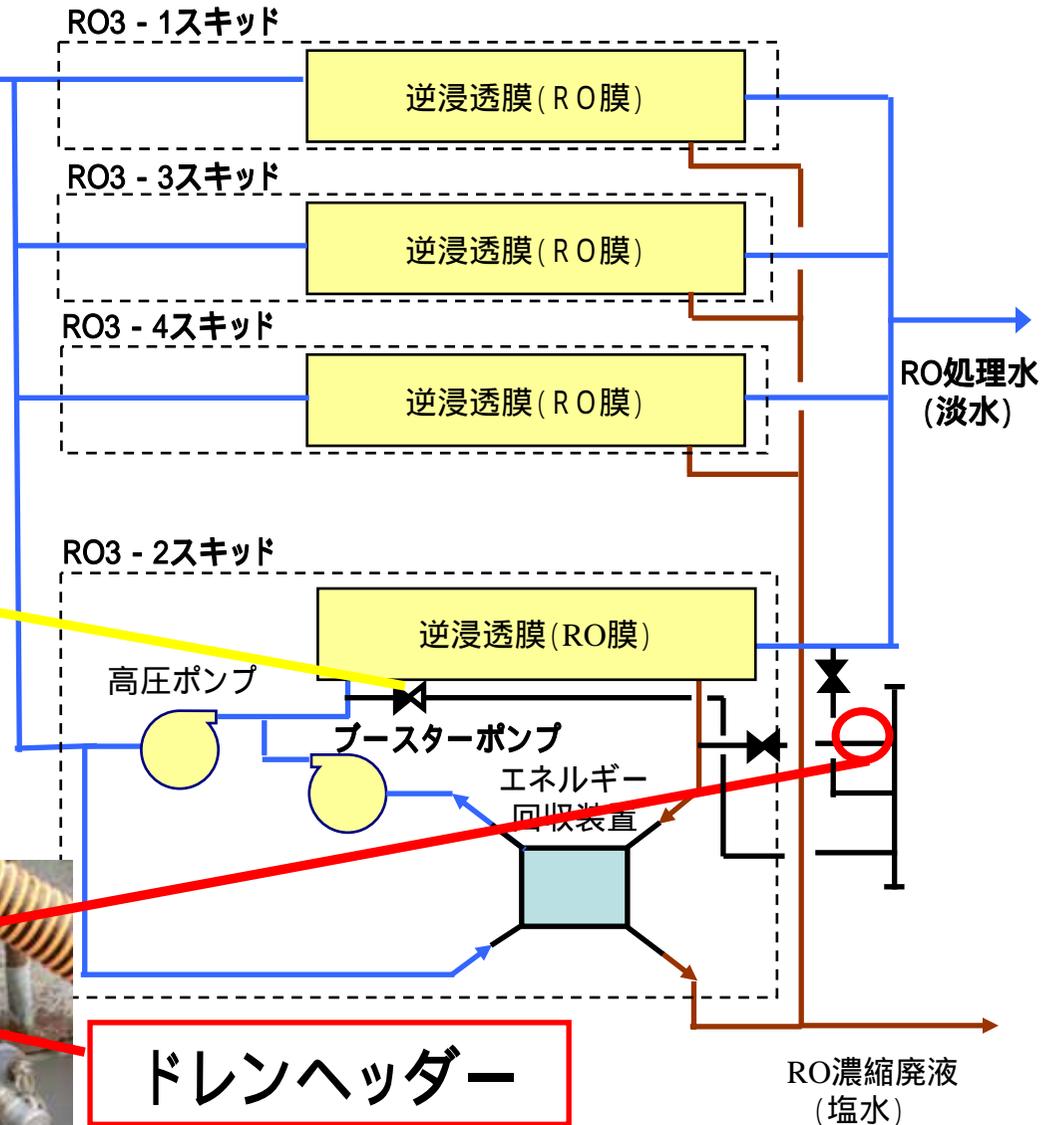
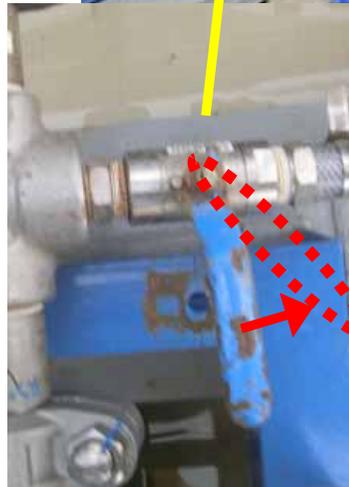
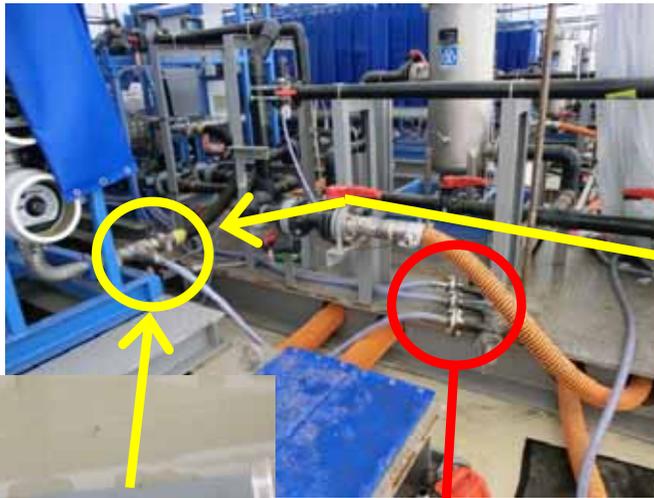
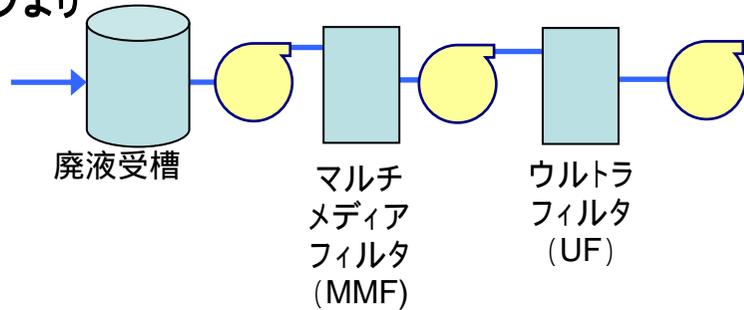
水の表面	:0.02 [mSv/h]、	:4.0 [mSv/h]
雰囲気線量	:0.01 [mSv/h]、	:1.0 [mSv/h]
- 漏えい箇所:RO3-2カセット出口ドレンヘッダー部
- 原因:
 - ROカセットドレン弁が接触等で微開になったことにより、ヘッダー繋ぎ込み部が抜けたものと推定。
- 対策:
 - 当該弁に注意喚起の表示及び関係者へ周知。
 - バルブをインシュロック等で閉固定処置を行う。
 - 対策完了後、再起動予定。(12/11 午前予定)

淡水化装置概略系統図



淡水化装置(RO3)の構成及び漏えい箇所

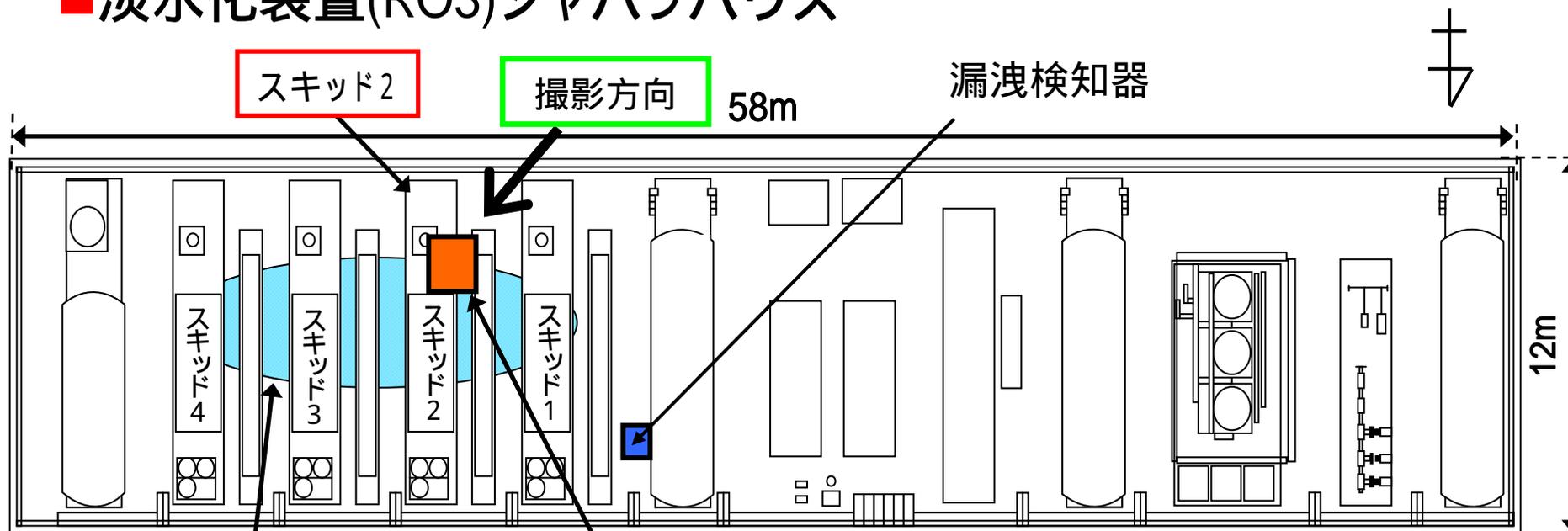
廃液RO供給
ポンプより



記者会見にて配布した資料において、当ページの図面に誤りがあったため訂正しております。(18:45訂正)

淡水化装置(RO3)漏えい状況

■ 淡水化装置(RO3)ジャバラハウス



漏えい水

4m × 8m × 深さ3mm

(推定漏洩量=約 96L)

記者会見にて配布した資料において、漏えい箇所の表示位置に誤りがあったため訂正しております。
また、撮影方向の表示を追記しております。

(21:20訂正)

